

MEANS
[手段]
2

KIKUSHIMA SDGs

2 MEANS / 23

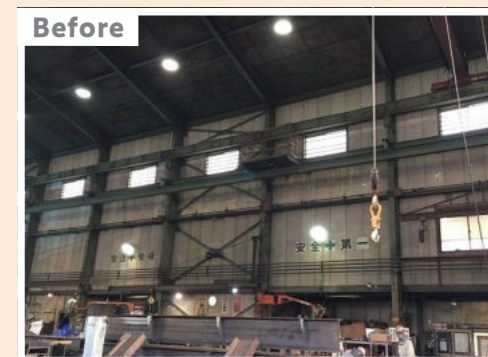
鉄骨工場による取り組み

LED使用率の増加(工場)

達成目標



現在の状況	工場の照明(工場)	工場の照明(工場)
目標	無極電ランプに切り替えて消費電力を63%削減	無極電ランプに切り替えて消費電力を 63% 削減
確認方法	施工済み	



MEANS

[手段]

2

KIKUSHIMA SDGs

2 MEANS / 24

鉄骨工場による取り組み

鋼材を電炉材優先にする

達成目標



現在の状況	現在:	電炉材 30% (小梁、間柱)	高炉材 70% (大梁、柱)
目標	2年後:	電炉材 60% (大梁変更)	高炉材 40%
	4年後:	電炉材 100% (柱変更)	高炉材 0%
確認方法	工事完成毎にミルシートにて電炉と高炉に比率を数字化して、1年に一回年間比率を確認する。		

4年後
100%UP
目標!

4年後
0%削減
目標!

MEANS

[手段]

2

KIKUSHIMA SDGs

2 MEANS / 25

鉄骨工場による取り組み

スクラップの発生率を削減

達成目標



現在の状況	横浜工場(加工物件に対する比率)	切断発注率: 80% 工場加工: 20%
目標	1年後は、90% 切断発注 2年後は、100% 切断発注する	1年後: 90% 切断発注 2年後: 100% 切断発注
確認方法	毎年の年末にスクラップ業者に出した統計t数の削減数値で確認する	
現在の状況	長野工場(各 加工物件) 現在の切断歩留での発生スクラップ率を100%として 今後のスクラップ発生率を削減する	現在の切断歩留での発生 スクラップ率を100%として
目標	1年後は10% 減を目標とする。 その次の目標は切断注文にするか今後の課題とする。	1年後 10% 減 を目標
確認方法	毎年の年末にスクラップ業者に出した統計t数の削減数値で確認する	